





第233号

プログ発信中 http://oodakomuseum.shiga-saku.net/

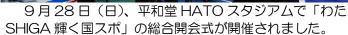
〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号 TEL:0748-23-0081 FAX:0748-23-1860

IP:050-8034-1140

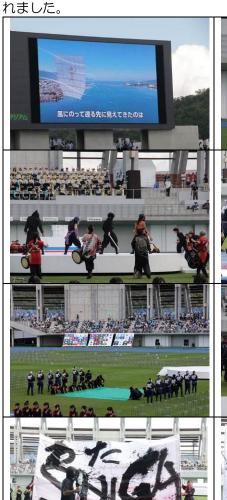
開館時間:9時~17時 休館日:水曜日、第4火曜日、祝日の翌日 平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、ご家族でお越し下さい

# =「わた SHIGA 輝く国スポ」総合開会式=



開会式を飾ったオープニングプログラムは、参加選手たちへ熱いエールを送り、大会の成功を願う滋賀の多様な魅力が凝縮されたステージとなりました。このダイナミックなプログラムを構成したのは、滋賀県太鼓連合、甲賀忍者隊、伊吹高等学校書道部、滋賀県江州音頭国スポチーム、そして東近江大凧保存会といった、県を代表する団体です。プログラムは、甲賀忍者が万博会場から大凧に乗って淀川を颯爽と上る様子から、会場の平和堂 HATO スタジアムへ巻物を届けるというダイナミックな映像で幕を開けました。その後、太鼓の力強い演奏があり、忍者のパフォーマンスが続き、伊吹高校書道部の圧巻の書道パフォーマンスが披露され、ライブで文字を揮毫。「輝」の文字が大きく描かれた東近江大凧が、書道部の文字と共に掲げられ、大会の愛称「わた SHIGA 輝く国スポ」が華やかに披露され、会場は熱気に包まれました。













〜キャッフィー・チャッフィーの凧を作ろう〜 ━ =親子凧作り教室=



「〇〇の秋!」と いえば・・・ついつ い「食欲の秋!」と まう私ですが(笑)会

答えてしまう私ですが(笑)今回は、国スポ・障スポ関係のお話なので、「スポーツの秋!」とすることにします。

9月28日に総合開会式が 行われスタートした国スポでは、滋賀県が44年ぶり2度目 の男女総合優勝を決めました ね!応援に行かれた方も多かったのではないでしょうか。

さて、大会の公式キャラクターである「キャッフィー」と「チャッフィー」は、琵琶湖の固有種である「ビワコオオナマズ」がモチーフにされていて、「キャッフィー」と「チャッフィー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、"人の心をキャッチする"という意味が込められているそうです。

大凧会館では、9月23日 (祝)に『親子凧作り教室~キャッフィー・チャッフィーの凧 を作ろう~』を開催しました。

揚げをして、楽しんでいただけたようで良かったです。

東近江大凧会館では、様々な凧作り教室を開催しておりますので、また ご参加いただけたら嬉しいです。









## =2025 年特別企画日本の凧シリーズ「近畿」:



日中はまだ暑い日がありますが、ようやく朝夕の気温が下がり、クーラー無しで眠れる季節となりました。滋賀県の国スポ、大阪の万国博覧会も終わり、障スポが10月中に実施されます。文化やスポーツに接する機会が多い秋となりました。

さて大凧会館では、11月1日(土)から11月24日(月)まで「日本の凧シリーズ 近畿」の特別企画展を実施します。平成29年(2017年)から、当会館所蔵の凧を地域に分けて紹介する展示会を開催しており、令和7年度は、近畿地方の特色豊かな凧に焦点を当ててご紹介いたします。

本展示会では、日の丸が描かれた扇の形の凧が揚げられていたことから復元された「扇いか」(京都府)、大阪にゆかりのある文楽の登場人物を描き、骨組を大阪市のシンボルである「みおつくし」の形に張るというこだわりを見せた「文楽凧」(大阪府)、明石の凧愛好家が播磨灘の蛸は直立して歩くという言い伝えを姿凧にしたユニークな「明石凧」(兵庫県)、戦国時代に戦場で用いられた旗指物がルーツとされ中央部に家紋を描く「吉野の袖いか」(奈良県)、和歌山城下の池植の凧屋で作られていた凧を復元した「池植の凧」(和歌山県)など近畿地方の多彩な凧を24点展示予定です。

今まで見たことの無いようなユニークな形の凧もあります。一度自 分の目で確かめてみてはいかがでしょうか。お待ちしております。 開催期間 11月1日(土)から11月24日(月)まで

開館時間 9:00~17:00 (ただし、入館は 16:30 まで) 期間中の休館日 水曜日、11月4日(火)

入館料 一般:300円 小・中学生:150円

### =2025年11月の予定=

- 1日(土)~24日 日本の凧シリーズ 近畿
- 1日(土) チャレンジ"大凧" 8畳敷大凧作り
- 6日(木) 三雲小学校1年生 見学と凧作り
- 7日(金) 伴谷小学校1年生 見学
- 8日(土) チャレンジ"大凧"8畳敷大凧完成
- 8日(土) 2026年祝新成人大凧「のりつけ式」
- 8日(土) 2026年祝新成人大凧製作開始 12/5まで
- 10日(月) 消防訓練
- 13日(木) 三雲東小学校1年生 見学
- 13日(木) 八日市南小学校6年生 2畳敷大凧作り
- 15日(土) チャレンジ"大凧" 8畳敷大凧揚げ
- 15日(土)・16日(日) びわ湖 東近江バルーンフェスタ 2025
- 16日(日) 家族ふれあいサンデー
- 20日(木) 箕作小学校6年生 2畳敷大凧作り
- 25日(火) 八日市南小学校6年生 大凧作り
- 27日(木) 箕作小学校6年生 大凧揚げ
- 11月休館日:11/4・11/5・11/12・11/19・11/25・11/26

# =<u>EXPO2025</u> 大阪・関西万博=



先日、「EXPO2025 大阪・関西万博」へ世界の「凧」をテーマにパビリオンを巡

ってきました。まず向かったのは、グ アテマラ館。凧の情報があり、会場に 入ってすぐに立ち寄りました。無事に 鮮やかな色彩が目を引く美しい凧を見 つけ、現地の係の方に詳しいお話を聞 こうとしましたが、残念ながら責任者 の方がご不在とのこと。名刺をお渡し し、後日連絡を期待しつつ次の目的の 国へ移動しました。

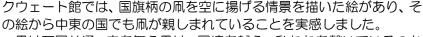
次に訪れたマレーシア館では、残念ながら凧の展示を見つけることができませんでした。尋ねてみたところ、「ペナンウィークの期間中に展示していた」とのことで、今回

展示していた」とのことで、ラ回 はタイミングが合わず見逃してし まいました。

そして、もう一つの凧の情報があったカタール館へ。こちらはなんと、凧が販売されていました!

しかも、閉幕セールで半額になっていたため、思わず購入しました。凧との出会いは、展示や販売だけではありませんでした。

スペイン館では、凧を使った華やかなショーが上演されていました。最後に、



凧は万国共通、空を舞う凧は、国境を越え、私たちを繋いでいるのかもしれません。







### =八日市から未来の階段王!?=

10月12日(日)太郎坊宮にて、参道中腹の階段379段をかけあがりそのタイムを競う「太郎坊チャレンジ」が行われました。このイベントは去年に続き2回目の開催となり、小学生から大人、犬(!?)も参加可能な大会で、

日々磨き上げた自慢の健脚を 披露されていました。中には大 人に大差がつくほどの小・中学 生も!ゲストにはおばたのお 兄さんや森脇健司さん、ステア クライミング※世界王者の渡 辺良治さんなどが参加し、大会 を盛り上げました。

特設ステージだけでなく屋台も出店されており、賑わいを

みせるイベント会場には、2 畳敷ウェルカム凧も設置されました。凧には、背景に太郎坊とびわこ、滋賀の山々が描かれ、天狗が階段を駆け上がっており、「歓迎」の文字がかかれています。東近江大凧の特徴である「判じもん」としての意味はないですが、一番を目指して駆け上がる姿を太郎坊宮に伝わる天狗になぞらえ、参加者が





軽々と跳ね登っていけるようにという思いが込められています。また、 そのポーズは飛び出し坊やも意識しています。

太郎坊チャレンジは来年以降も開催される予定で、ウェルカム凧も飾られます。 是非皆さんも足腰を鍛え、来年チャレンジしてみてはいかがでしょうか?自分はまず家や大凧会館の階段を上がる際に億劫にならないところから始めたいと思います…!!!

※主に都市にある超高層ビルやタワーの非常階段や寺社や山岳の階段などを一気に駆け上る参加型の都市型スポーツ。欧米・アジアを中心に年間300大会以上のレースが開催されている。